

みずほCustomer Desk Report 2017/09/05 号(As of 2017/09/04)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.83 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.81	1.1882	130.47	0.9610	1.2965	0.7965
SYD-NY High	109.92	1.1922	130.71	0.9617	1.2968	0.7973
SYD-NY Low	109.22	1.1855	129.65	0.9552	1.2913	0.7932
NY 5:00 PM	109.78	1.1892	130.46	0.9573	1.2925	0.7943
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.85/9.3		△25RR	1.218	Yen Call Over	
NY DOW	-	-	債券市場	日本2年債	-0.1490	1.8bp
NASDAQ	-	-		日本10年債	-0.0090	▲0.8bp
S&P	-	-		米国2年債	-	-
日経平均	19,508.25	▲183.22		米国5年債	-	-
TOPIX	1,603.55	▲16.04		米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	-	-		独10年債	0.3660	▲1.3bp
ロンドンFT	7,411.47	▲27.03		英10年債	1.0570	-
DAX	12,102.21	▲40.43		豪10年債	2.6240	▲3.6bp
ハンセン指数	27,740.26	▲212.90	為替市況	USD/CNH	6.5293	▲0.0319
上海総合	3,379.58	12.46		ドルインデックス	92.64	▲0.18
USDJPY 3M Vol	9.14	0.40%	商品市況	CRB指数	-	-
USDJPY 6M Vol	9.45	0.37%		NY金	-	-
EURJPY 3M Vol	9.14	0.30%		WTI	-	-
EURJPY 6M Vol	9.62	0.27%		Dubai Spot	51.00	0.14

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
9月4日	18:00	欧 PP(前月比/前年比)	7月	0.0%/2.0%	0.1%/2.1%
	-	米 米国休日(レーバーデー)	-	-	-

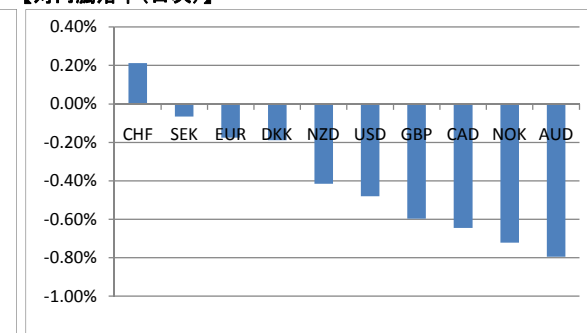
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
9月5日	10:45	中	Caixinサービス業/コンポジットPMI	8月	-/-	51.5/51.9
	13:30	豪	RBA政策金利発表	-	1.50%	1.50%
	16:55	独	サービス業/コンポジットPMI・確報	8月	53.4/55.7	53.4/55.7
	17:00	欧	サービス業/コンポジットPMI・確報	8月	54.9/55.8	54.9/55.8
	18:00	欧	小売売上高(前月比/前年比)	7月	-0.3%/2.6%	0.5%/3.1%
	18:10	豪	ロウRBA総裁 講演	-	-	-
	20:30	米	ブレイナードFRB理事 講演	-	-	-
	23:00	米	耐久財受注/除く輸送用機器・確報(前月比)	7月	1.0%/-	-6.8%/0.5%
	23:00	米	製造業受注指数	7月	-3.3%	3.0%
9月6日	1:30/2:10	米	カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.20-110.20	1.1850-1.1950	129.90-130.90

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル円相場は、NY市場がレーバーデーのため値動きも小幅なものに留まった。週末に発表された北朝鮮の核実験の報道により、週明けのドル円相場は109.22までギャップダウンしたが、その後のアジア時間は109.80近辺まで水準を戻す。欧州時間序盤には、再度、北朝鮮がICBM級の弾道ミサイル発射準備を行っているとの報道により、109.39まで下落するも米国時間は109.60台を中心とした小幅な値動きとなった。本日から米国議会が復帰し、ハリケーン・ハービーの復興予算、債務上限、18年度予算などを審議する。復興関連支出により債務上限引き上げ期限も従来の10月前半から前倒しになる公算であり、引き続き9月末に向けて債務上限・歳出法を巡る議会動向が注目される。

東京	週末に北朝鮮が6回目の核実験に踏み切り、大陸間弾道ミサイル(ICBM)に搭載可能な水爆の実験に成功したとの報道を受けて、週明けのドル円は大きくギャップダウンして109.30-40近辺でスタートオープン。その後、一時この日の安値となる109.22まで下落する場面が見られたものの、トランプ大統領と安倍首相が電話会談で相互防衛の強固なコミットメントを確認したとのヘッドラインがやや緊張緩和に作用したのか、徐々に109円台後半まで買い戻される展開。かかる中、東京時間のドル円は109.81レベルでオープン。日経平均株価が安寄り後、北朝鮮リスクを背景に下げ幅を拡大する動きにドル円も上値重く推移。午後に入り、109.80近辺で揉み合う展開が続いていたが、東京時間引け間際に一部報道機関より「北朝鮮が弾道ミサイル発射を準備している模様」とのヘッドラインが流れ、再度リスクセンチメントが悪化するとドル円は109.40近辺まで下落し、109.43レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.43レベルでオープン。北朝鮮による核実験を受け、国連安全保障理事会が緊急会合を開き対応を協議したが、市場の反応は乏しかった。米国休場で市場参加者が少ない中、オープンレベルを方向感無く小動きする展開となり、109.59レベルでクロスした。ポンドドルは1.2955レベルでオープン。国際エネルギー機関(IEA)のビロル事務局長が、ハリケーン「ハービー」によって米石油精製・生産施設が被害を受けたが、石油備蓄の放出は依然として不要だとの見解を示したことで、供給不足が懸念されてか、北海ブレント原油先物が上昇。ポンドドルも1.2964まで小幅に買われ、1.2943レベルでクロスした。ユーロドルは1.1892レベルでオープン。ユーロ圏7月生産者物価指数(前年比)が+2.0%と予想(+2.1%)を下回ったものの、下値は限定的。7日(木)に予定されるECB理事会を前に積極的なポジション形成は手控えられ、1.1916レベルでクロスした。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	NY市場休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。